



地域の子供を 地元の企業が 育てる！

事業所応急手当普及員の救命入門 コース指導支援の紹介

3時間の普通救命講習への導入講習として胸骨圧迫やAEDの使用法を学ぶ90分の救命入門コースが平成24年から大口町、扶桑町の小中学校で始まりました。その後平成28年からは丹羽消防署で認定を受けた両町の事業所等に所属する応急手当普及員（講習を受け消防職員と同等の指導知識、技術を身につけられた社員



の方）さんとともに現在までに小中学生延べ9068名に救命手当について指導が図られ、AEDの普及とともに助かる命を助ける環境のすそ野が広がってきています。



今までにご協力いただいた事業所等
(敬称省略)

御桜乃里、扶桑苑(株)、東海理化、結いの郷、トヨタ紡織(株)、リンナイ(株)、もみの木、旭有機材(株)、大口町消防団、扶桑町消防団(株)、青山製作所、さくら総合病院、トヨタ自動車大口部品センター、CKD(株)

大口南小学校

本校では毎年6年生が、地元企業から応急手当普及員の方々に派遣していただいて、救命講習を受講しています。わかりやすく熱心なご指導のおかげで、子どもたちは命の尊さと救命処置の重要性を深く学ぶことができました。地域の安全・安心を支える温かいご協力に、心より感謝申し上げます。



丹羽消防署

応急手当普及員の皆さんは、私たちにとても非常に心強い存在です。



消防職員のみではどうしても緊張感のある雰囲気になりがちですが、皆さんの存在が場を和らげ、より親しみやすい活動につながっています。

また、子どもたちに対して熱心に、そして丁寧に指導される姿に触れるたびに、私たち消防職員も本職としてより一層努力しなければいけないと身の引き締まる思いになります。今後お互いに刺激しあいながら、より良い防火・防災・救急啓発活動に取り組んでまいります。

東海理化応急手当普及員



小林英人さん

(株)東海理化で社会貢献を担っており、小林と申します。私は平成27年に応急手当普及員の認定を受け、平成28年から丹羽消防管内の小・中学校での指導支援に携わらせていただいております。学校では子どもたちはいつも真剣に受けてくれるので私もやりがいを感じています。指導をするにあたり、児童には「みんなで協力すること」、「生徒には「正しい動作を学ぶこと」を意識して教えています。学校での体験は限られた時間となりますが、この経験は有事を目の前にした際、子どもたちの行動に必ず活きると思っています。

指導に携わっていただいた普及員の方をお一人おひとりにご紹介できないのは残念ですが、これからも救命率の向上に向けご協力よろしくお願ひします。

問合せ先 丹羽消防署 予防課

☎95-51-588